科目名	成人急性期看護学特別研究Ⅰ Research Project Ⅰ in Acute Care Adult Nursing	担当教員 (研究室番号)	玉田　章（307）	教員への連絡方法 （メールアドレス）	

履修年次	1年次 後期	科目区分	専門科目	選択区分	分野必修	単位数 (時間)	4(60)	授業形態	特別研究	科目等履修生	否
										遠隔授業	一部

科目目的	成人急性期看護学分野での特論・演習を踏まえ、同分野に関連する看護技術の開発や評価に関わる研究テーマを明確にし、研究目的の設定・研究計画立案までのプロセスを学ぶ。
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ（DP） 主要なDP	５．看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ（DP） 関連するDP	１．多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。
到達目標	１．研究疑問に関して文献検討を行い、テーマとする研究の背景を把握することができる。 ２．テーマとする研究の背景から自らの研究テーマ・目的を明確にすることができる。 ３．研究目的に沿った適切な研究方法を検討し、研究計画書として取りまとめることができる。

成績評価方法（基準）	プレゼンテーション（50%）、研究計画（40%）、取組み状況（10%）
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要時に提示する。
受講者へのメッセージ	
備考	1年次後期に中間審査を受審することが望ましい。

学　習　内　容

【到達目標１について】
・指導教員等からの指導をもとに成人急性期看護学分野に関連する研究疑問を精査し、それに関連する文献も参考にしながら、自らの研究テーマの方向性を決定する。そのために研究疑問に関連する文献を収集し、論文抄読によるプレゼンテーションにより研究テーマの絞り込みを行う。

【到達目標２について】
・絞り込んだ研究テーマに関して、研究背景、研究目的を文章にしてプレゼンテーションを行う。

【到達目標３について】
・研究目的を達成するための研究方法を検討し、研究背景から研究方法までを研究計画書として取りまとめる。
・研究計画書は、中間審査申請用の様式を使用する。